



① 展示会場 ② 大賞を受賞した菅亮平さん ③ 開場式 ④ ウェルカム演奏をする枕崎小学校金管バンド ⑤ 作家にアドバイスを送る千住博さん ⑥ 審査員と受賞者の集合写真 ⑦ 千住博さん記念講演会

第1回枕崎国際芸術展が盛大に開幕

枕崎国際芸術展

第1回枕崎国際芸術展が7月18日、開幕しました。第1回目となる今回は、応募総数824点の作品のうち、入賞・入選を果たした127点(平面99点、立体28点)が、

会場の南浜館に所狭しと展示されています。

開場日には、開場式が南浜館で行われ、入口前では枕崎小学校金管バンドが来場者を演奏で迎えました。

開場式には、京造造形芸術大学教授の千住博さん、東京芸術大学副学長の保科豊巳さん、台北芸術大学教授の曲徳益さんの3人の審査員をはじめ、受賞者や市民など約180人が出席し、記念すべき第1回目の開催を祝いました。

表彰では、大賞をはじめとする入賞者に枕崎市長や協賛企業等から、表彰状や副賞が手渡されました。

大賞を受賞した菅亮平さん(東京都)は「コンクールでの初めての

とても光栄に思っています。国際芸術展ということで、自分自身の国際的な活躍につながっていくようにこれからも頑張りたいと思っています。すこ話していました。

午後には、審査員の千住博さんによる「芸術とは何か」と題した記念講演会も行われ、約180人が参加しました。

千住さんは、さまざまな視点からの「芸術」についてや、入賞作品の審査のポイントなどについて話をしました。

また、千住さんは式等の合間に、入賞・入選作家に作品へのアドバイスを送っていました。

■問合せ 南浜館 TEL72-9998

インフォメーション

- 会期 9月4日(日)まで
- 開館時間 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 観覧料 大人1,000円、高校・大学生800円、中学生以下無料(団体割引等あり)
- 入場券販売所 南浜館、市役所売店、市立図書館

【特産品抽選応募券】

入場券には、約100名の方に枕崎の特産品が当たる抽選応募券が付いています。応募箱は、南浜館の受付カウンターに設置しています。ぜひご応募ください。※応募資格は日本国内在住者。

命を守るために 特別警報

問合せ 総務課危機管理対策係 TEL72-1111(内線214)

梅雨も終わり、いよいよ台風シーズンが到来します。本市はかつて「台風銀座」といわれていたように「枕崎台風」や「ルース台風」など過去において台風による災害を多く受けてきました。

近年では全国各地でも地震や大雨などによる被害がでていることから、気象庁は平成25年8月から「特別警報」の運用を開始しました。市や気象庁から出される情報について知り、いざという時に備えましょう。

特別警報とは

通常の警報発表基準をはるかに超える豪雨や大津波等による、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に発表し、最大限の警戒を呼び掛けます。特別警報は、次のような場合に発表されます。

- ◎経験したことのないような異常な現象が起きそうな場合
- ◎数十年に1度の大災害が起こることが予想される場合



特別警報が発令されたら

- ◎ただちに安全な場所に移動しましょう。
- ◎ただちに命を守る行動を取ってください。

早めに**避難**をしましょう!

命を守るために情報の収集に努めてください

「特別警報」は自治体や報道機関を通じて伝えられます。テレビやインターネット、防災無線などから発信される情報の収集に努めてください。



命を守るためにいざというときに備え、非常持出し袋などを準備しておきましょう

- ◎袋の中身 懐中電灯、水、食料、救急セット、雨具、タオル、着替え、ラジオ、携帯トイレなど



ポイント

特別警報が発表されていなくても、早め早めの行動を取りましょう。



命を守るためのまとめ

- ◎注意報：災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかける予報
- ◎警報：重大な災害が起こるおそれがあるときに警戒を呼び掛ける予報
- ◎特別警報：重大な災害の危険性が著しく高まっている場合に命を守る行動を呼びかける予報

特別警報が出ていないからといって安心してはいけません。注意報・警報でも災害が発生する恐れがあります。避難情報が出ていなくても危険と思ったら「早めの行動による自主避難」が大切です。

イラスト：気象庁、全国消防協会提供